

# 九州オープン綱引大会 2020

## 九州オープン綱引大会 2020

### 開催

令和2年1月26日（日）

### 会場

垂水中央運動公園体育館

### 実施種目（8人合計体重）

- ①一般男子（600kg級）
- ②一般女子（500kg級）
- ③一般混合（580kg級）
- ④少年男子（560kg級）
- ⑤少年女子（480kg級）
- ⑥ジュニア男子（380kg級）
- ⑦ジュニア女子（380kg級）

※少年種目は高校生

※ジュニアは小学生

※①～⑤は、かごしま国体鹿児島県選考会として実施



昨年開催、鹿児島県綱引選手権大会（薩摩川内市）

**今からでも遅くない。ぜひ、参加しましょう！**

公開競技として、垂水市で開催される綱引競技は、みなさんも一度は経験したことがあるのではないのでしょうか。運動会の花形種目と言っても過言ではないでしょう。シンプルなるルールと決着方法。簡単そうに見えて、実はテクニックや戦略が勝敗のカギを握ります。短時間で鍛錬して、この機会に、気の合う仲間同士、綱引競技にチャレンジしてはいかがでしょうか？もちろん観戦だけでもOK！

### 綱引競技の魅力語る

綱引競技で裏方として活躍する新城地区出身の濱弓場守さんは、鹿児島県綱引連盟事務局長や京セラ綱引部監督として、今大会や来年のかごしま国体の綱引競技会の準備を進めています。

濱弓場さんは綱引競技の魅力について「綱引競技は8名の選手が審判の合図で綱を引き合い4m引き込むと勝利するシンプルな競技です。しかし、そこには高度なテクニックと緻密な作戦、たゆまぬ練習とチームワークが必要です。ぜひ観戦して、その醍醐味を味わってほしいと思います」と話しました。



濱弓場守さん

### 温かい声援を

スポーツ観戦の魅力は、筋書きのないストーリーを目の当たりにするからだと思います。選手たちが見せるひたむきなプレーや会場で起こる奇跡が観客を楽しませます。

垂水市で行われる国体のリハーサル大会は、全国や九州大会クラスのレベルの高い大会です。また、かごしま国体本番への出場権を占う重要な大会でもあります。選手たちや監督は、この大会のために幾多の犠牲を払い、自らを高めてきました。そこにあるストーリーを想像し、感じながら、多くの垂水市民が会場に直接、温かい声援を選手に届けてほしいと願っています。

今回のリハーサル大会を機に、市民スポーツの機運が高まり、来年のかごしま国体の成功につながるように、皆様のご理解とご協力をお願いします。



1 協和地区老人クラブの皆様、千羽鶴のご寄贈ありがとうございました。 2 国体軍手で会場周辺を清掃していただいた「まるごみたるみず支部」の皆さん 3 第44回世界選手権（長巻の部）で第3位に入賞した井川繁樹さん（本市在住＝鹿児島県スポーツチャンバラ協会会長） 4 スポーツチャンバラの魅力を紹介する自道館本部（垂水）の皆さん

リハーサル大会を観戦して本番を迎えよう

# さあ、みんなで応援しよう